







# 緑ヶ丘 News



2022年12月発行号 No. 63

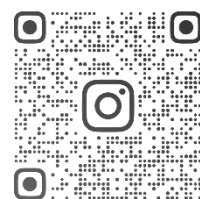


## 【目次】

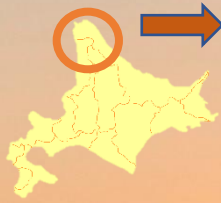
-  就業・生活支援センター便り
-  道北ワークセンター便り
-  グループホーム便り
-  理事長コラム ～日常を離れた90分間～
-  赤い羽根共同募金事業報告
-  寄付御礼

Instagram更新中!

福祉会の活動、  
作業の様子などなど…  
様々な情報を  
発信しておりますので  
是非ご覧ください!



SHDOHOKUCF



～私たちの担当エリア～

上川北部・留萌・宗谷の3つの障がい保健福祉圏域を担当

※10月中旬、留萌市の黄金岬から見える夕陽 今シーズンのベストショット♡

## 道北障害者就業・生活支援センターいきぬき

### 「働きたい、雇いたい」の架け橋に…

当センターは北海道の道北地区（上川北部、留萌、宗谷）を担当エリアに働きたい障がい者の方と雇用したい企業に対して相談支援を行っています。担当エリアの地域特性を知り、顔の見える関係を大事に企業、関係機関の皆さまの協力を頂きながら、引き続き事業運営をしていきます。

#### 第10回しごと講座



令和4年11月1日（火）

第10回しごと講座（名寄）～駅前交流プラザよろーな～

参加対象：求職者、企業、関係機関など

主催：名寄市障がい者自立支援協議会 共

催で講座運営に参加

在職者2名の方を講師に招き、

仕事のやりがいや働き続ける

秘訣などの講話と脳福連携を

テーマに農家の方に作業映像

とともに紹介頂きました。



#### ジョブカフェ （在職者交流）

令和4年7月22日（火）

～参加者の方でフリートーク～

音楽や趣味などの話をして

リフレッシュの時間になった

ようです。



## ～就労支援セミナー留萌～

日 時: 令和4年8月19日(金)

会 場: 留萌総合振興局講堂

当センター主催で開催。

12名の参加を頂きました。



共催: ハローワーク留萌 参加対象: 企業、関係機関など

内容: 障がい者雇用制度、障がい者雇用のプロセス

ジョブコーチ支援における事例紹介(グループワーク)

## ハローワーク留萌の担当者の方のコメント

ハローワークから助成金などの制度的な説明だけではなく、具体的な支援の事例やグループワークもあり、障がい者について総合的に知識を深めることができたのではないかと思います。また、セミナー終了後も、このセミナーをきっかけにいただいたご相談や求人もありました。関係機関・企業の皆様との「繋がり」を作るという意味でも、大変良い機会になったと感じています。

ハローワーク留萌上席職業指導官 山下麻有様



## ～人と人をつなぐ～

今後、就業・生活支援センターに期待される役割はハブ機能(つなぎ役)とされています。これまでの取組を礎に「地域づくり」の拠点として上川北部・留萌・宗谷圏域の関係機関とネットワーク作りを継続していきます。

## ～就労支援セミナー稚内～

日 時: 令和4年9月16日(金)

会 場: 宗谷総合振興局講堂

当センター主催で開催。

39名の参加を頂きました。



共 催: 稚内市職親会、旭川高等技術専門学院稚内分校

参加対象: 企業、関係機関など

内 容: 在職者、雇用している企業の講話

ジョブコーチ支援における支援事例(グループワーク)

## 旭川高等技術専門学院稚内分校の担当者の方のコメント

障がい者の雇用において、職場定着は最大の課題です。公共職業訓練施設として、私達も企業理解の促進や対象者の適性に合わせた訓練計画策定など一層の取り組みを進めて参りますが、公的機関と企業及び対象者をつなぐ「いきぬき」の役割はとても重要です。今後とも連携を深めて取り組んでいきたいと思えます。

旭川高等技術専門学院稚内分校専門主任 大澤陽介様



## 就労支援事業所 道北ワークセンター



### 3年ぶりの観楓会に行ってきました



道北ワークセンターでは、11月11日に3年ぶりとなる観楓会をおこないました。

コロナも終息の兆しが見えない中、『普段の作業で頑張っている利用者の皆さんに楽しい時間を過ごし、温泉で日頃の疲れを癒してもらいたい』と考え、近場ではありますが、美瑛町の白金温泉に宿泊しました。途中、旭川の道の駅で昼食を取り美瑛町の『青い池』に寄り道しホテルへと向かいましたが、久しぶりの観楓会でバスの中では景色や食事、温



泉、3,000円のクーポン券の話などで大変盛り上がり、賑やかな道中となりました。

ホテルに到着すると、温泉や売店での買い物、『白ひげの滝』を見に行かれる方など皆さん好きな時間を過ごし、夕食では美瑛町近郊で取れた野菜やお寿司、ジンギスカンなど様々な料理を楽しまれました。

次の日は、旭川の道の駅や土別のショッピングセンターで買い物の時間を設け、利用者の皆さんは、クーポン券を上手く使う事ができ満足そうにされていました。

帰りは送迎をおこない、自宅前で職員に笑顔で手を振ってくれる利用者さんを見届ける事ができ、参加した全員が大満足の観楓会であったと感じています。

4月の下旬より名寄公園管理に向け準備し、5月から10月までは公園を利用される方に気持ちよく過ごしていただ

けるよう、清掃作業等の美化活動・草刈りや草取り・売店での常駐管理・落ち葉集めなどをおこなっています。それも一段落しましたが、12月から除雪作業が始まります。毎年の事とはいえ、寒い中での除雪は大変な作業です。冬を乗り越えるための『癒しの時間』を提供できるよう、毎月のレクレーションの内容や回数を工夫していきたいと思っています。



# グループホーム「ひなた」ができました！

## 【居間スペース】

南向き窓で明るく暖かいです。



『ひなた』という名前は、あたたかい雰囲気の中で日々穏やかに暮らしていただきたいと思いい名付けました。

また明るい陽射しが、豊かな未来への道しるべになるようにとの願いも込められています。職員一同、利用者の一番身近な存在として、これからも共に考え、共に歩む活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

通院や買い物に便利な

市街地にあります。



居室は全室冷暖房エアコン付きです！

## 《私たちが目指すもの》

- ◇障がいとともに生きる方々に寄り添い、尊重し、その方の望む生活が送れるように支援します。
- ◇一人ひとりが役割を持ち、認め合い、支え合い、楽しみを共有できるような居場所をつくります。
- ◇仕事や買い物に出かけたり、地域交流の機会を設け、地域とつながりある生活を大切にしていけます。
- ◇笑顔や挨拶をたやさず、思いやりの心を持ち、常に知識や技術の向上に努めながら、専門性を持った支援を実践します。

入居希望の方は、まずは一度ご相談ください。お待ちしております。

(グループホーム管理者 田中 尚幸)

# コラム「日常を離れた 90 分間」

道北センター福社会理事長：日向恭司

名寄に来るまで札幌で 3 年間ほど書道教室に通いました。

月 3 回 1 回 90 分間、毎月課題として与えられた 5 文字を練習しました。書が上手くなりたいというよりは、仕事などの日常を忘れて一つの事に没頭する時間が心地良かったです。キリスト教の教会でもお寺でも、外の看板に格言のようなものを書くということもありますので、将来役に立つかもしれないという思いもありました。その甲斐あって、名寄教会で毎週の礼拝のお話しのテーマを外の看板に書かせていただいています。元々字を書くのは好きな方で、中学時代は文化祭で校内に貼る横断幕を何枚も書きました。大人になって始めに勤めた教会では、よく聖書の言葉を礼拝堂の壁に大きく書きましたが、中学時代も大人になってからもポスターなどに使われる「ポップ体」で筆も書道に使う毛筆ではなくペンキ用の「ハケ」を使いました。毛筆はごまかしが効かないのです。3 年間習ったおかげで「書道家」とまでは全然言えませんが、「書を書くのが好きです」とくらは言えるようになったと思います。段位も中途半端ではありますが札幌を離れる前に「準三段」を戴きました。



しかし、わたしの「書」の習い方には強いクセがありました。書道教室では「楷書」「行書」「草書」「隷書」の四書体を習うことができ、ほとんどの人は 90 分間で三書体あるいは月 3 回の中の 1 回を一書体に費やすなどして、三書体を並行して練習していたようですが、わたしは何故か「楷書」以外に興味を持つことができませんでした。従って月 3 回×90 分間=4 時間半、ひたすら課題の 5 文字を楷書のみで書き続けました。

どうも性格的に全てにおいて何かを始めるとのめり込みがちです。学生の頃に聖書を読み出すと牧師になってしまいましたし、陶芸を始めると自分の部屋を工房にしてしまいます。大工仕事も何年か掛かりましたが必要と思われる道具はほぼ揃えました。前回のニュースで紹介した珈琲も自家焙煎にまで手を出してしまいました。そして、ただのめり込むだけでなく、陶芸ならばほぼマグカップのみ。書道ならば楷書のみ。聖書を読み始めたばかりの 2 年間ほどは聖書だけを読み続けました。そして、他のことにはほとんど興味がわかないのです。勉強でも数学や理科は楽しく学びましたが英語や社会への関心が全くわがずに大変苦労しました。

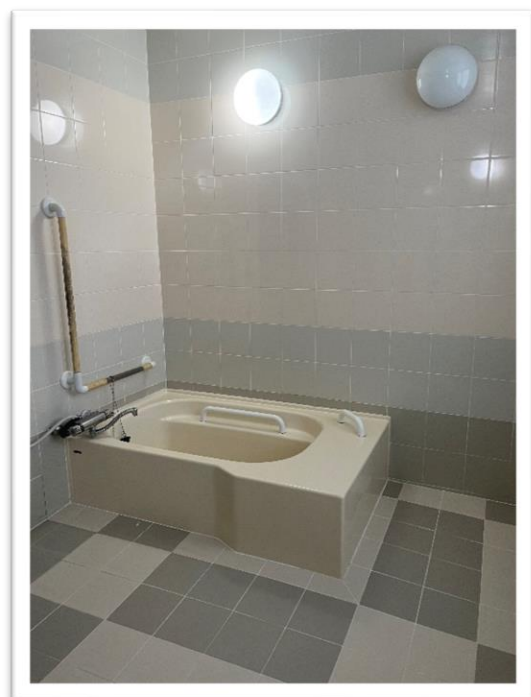
若い頃は少しコンプレックスに感じていた偏りの強い性格ですが、今はこれも自分の個性と割り切って、苦手を克服するよりも好きなことを楽しむようにしています。



「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」  
テサロニケの信徒への手紙一 5 章十六〜十八節

## 令和4年度赤い羽根共同募金 全道・広域使途計画助成「浴室用ボイラー改修工事」事業

この度、社会福祉法人北海道共同募金会様より助成を受け利用者専用浴室のボイラー交換を行いました。導入から22年が経過し、老朽化が進行。交換が望まれていましたところ、共同募金会様の助成事業に採択され、購入の運びとなりました。利用者の皆さんからは喜びの声があがり、寒さ厳しい冬に温かいお風呂を使えることに利用者一同大変感謝しています。



この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しました



# ご 寄 付 い た だ き ま し た



ご支援ありがとうございました

2022年7月～2022年12月迄

国府 壮 様	芦澤 雅子 様	(有)クロスオート様	水嶋 稔 様
石田 ルミ江 様	田中 智廣 様	尾湯 鉦一 様	高橋 藤次 様
西 幸男 様	西中 裕一 様	石川 孝雄 様	近藤 正治 様
角館 征夫 様	松本 富美子 様	古木 和夫 様	松田 康子 様
志水 智江 様	長尾 聡美 様	石井 宏樹 様	卜部 康之 様
西垂水養蜂園 様	日根野 正敏 様	旭川六条教会 様	小野寺 英子 様
布施 美智子 様	中村 光夫 様	カート・圭子ウイットマ-様	
フードバンク 様	箭原 健至 様	おいしっく 様	

当法人の活動の充実のためぜひともご理解ご支援くださいますように心よりお願い申し上げます。  
 ※ご寄付専用の振替用紙を入れさせていただいております。ご協力いただければ幸いです。

大変恐れ入りますがご寄付者様に振込手数料（110円）をご負担いただきます。

寄付金控除の領収書をお送りいたします。

社会福祉法人などの寄付金控除の領収書が年間1万円以上ある個人や法人の場合、1万円を超えた金額が確定申告で控除対象になります。領収証が不要の場合は振込用紙内に領収証不要の旨を記載いただければ幸いです。

みなさまからのお気持ちで古くなったオーブンレンジを買い替えることができました。新しいオーブンレンジで利用者さんに提供する美味しい食事を用意しています！**ありがとうございました♡**



**今年も大変お世話になりました**

**皆様にとって来る2023年が素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます**

発送先の変更などはお知らせください。

今回送らせていただいているニュースの中で、万が一住所やお名前の間違えなどがございましたらお手数ですが事務局（01654-3-8831）までお知らせください。お勤め先部署の担当者名が変わった等のご連絡もお受けいたします。また、今後発送不要の方もご一報くださいますようお願い申し上げます。